

ラジオを聞く

本機には3とおりの聞き方(選局モード)があります。

- マニュアル** モード：直接周波数を合わせて聞くととき。
- エリア** モード：全国41都市とJR新幹線*で聞ける放送局を、地域(エリア)ごとに記憶しています。エリア番号(本体後面に記載)を選ぶだけで簡単に選局できます。

マイバンク モード：お好みの放送局を記憶させて聞くととき。(※7ページ)

選局モードを切り換える

選局モードは、**マニュアル** モードと東京圏の **エリア** モードに初期設定されています。

東京圏以外の **エリア** モードで聞くとときはエリア番号の設定が、**マイバンク** モードで聞くとときは **マイバンク** モードの設定が必要です。

1 電源 を押して電源を入れる

2 を押すたびに以下のように表示が変わります。

オートオフ AM 522 マニュアル 画面
(マニュアル)モードで聞ことができます。
(表示なし (4 ~ 5 ページ))

オートオフ AM 594 エリア マニュアル 画面
エリア マニュアル モードのいずれかが表示されます。

オートオフ 11:17 モード設定画面
エリア マニュアル モードの設定を行います。

表示が点滅中に回すと右のように表示が変わります。

オートオフ AM 522 エリア マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 エリア マニュアル マニュアル
オートオフ 11:17 マニュアル マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル マニュアル

オートオフ AM 522 マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル
オートオフ 11:17 マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル

オートオフ AM 522 マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル
オートオフ 11:17 マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル

オートオフ AM 522 マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル
オートオフ 11:17 マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル

オートオフ AM 522 マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル
オートオフ 11:17 マニュアル マニュアル
オートオフ AM 594 マニュアル マニュアル

*車内FM放送サービスは、一部の車両を除く新型車両で実施されています。(詳細はJRに確認してください。)

まず聞いてみましょう(マニュアル モード)

操作がわからなくなったら電源 を押して電源を切り、「選局モードを切り換える」(※3ページ)に戻ってください。

準備1
インサイドホンを引き出す

準備2
ホールドを解除する

「インサイドホンの使い方」
(※5ページ)

「ホールド機能」
(※4ページ)

音量を調節する

音量 小 大

使用後は電源を切る

電源

ホールド機能

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。

次のようなことを防ぎます。
知らないうちに電源が入る。(電池が消耗する)
受信していた放送局が変わってしまう。

ホールド

ホールドのとき点灯

解除

マイバンク モードで聞くとときは「マイバンク機能を使う」(※7ページ)をお読みください

1 押して電源をいれる

2 何回か押して選局モードを選ぶ(※3ページ)

3 押してバンドを選ぶ

4 回して放送局を選ぶ

時計表示
(※8ページ)

「入」周波数表示

オートオフ AM 522 マニュアル
オートオフ AM 594 エリア

表示なし

あらかじめエリア番号を選択してください
(※3ページ)

以下のように表示が変わります

オートオフ AM 522 マニュアル
オートオフ AM 594 エリア

周波数が変わります

メモリー番号とともに、周波数が変わります

インサイドホンの使い方

引き出す

収納する

音声出力を切り換える

インサイドホンの下部を持つ。黄色いマークが見えたらそれ以上引っ張らないでください。

途中で止まったときは、10 cmほど引き出してからもう一度巻き取ってください。勢いよく巻き取ることがありますのでご注意ください。

スピーカーで聞く

インサイドホンで聞く

別売りのインサイドホンで聞く

推奨品番 RP-HE130
プラグタイプ：ミニプラグ (M3)

プラグはグッと奥まで

よりよい受信のために

アンテナの調整

TV、FM 放送

AM 放送

雑音が多いときは

インサイドホンコードをできるだけ伸ばす。(スピーカー使用時もインサイドホンコードを伸ばす)
インサイドホンコードがアンテナとして働きます。

本機の向きを調整する。
内蔵のフェライトアンテナが働きます。

電源「入」時に「Nクリアー」が表示されます。

高音域が減って雑音が少なくなります。

お知らせ
本機のTV受信回路はFM受信回路と兼用しているため、2または3チャンネルに、FMが混信することがあります。

お願い
建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞ください。本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。携帯電話と本機を近付けると雑音の原因となりますので、離してお使いください。

エリアに放送局を追加する

新しい放送局が開局されたときなどに、各バンドに1局ずつ追加できます。

① エリア モードにする。(※3ページ)

② を押して、バンドを選ぶ。押すたびにバンドが変わります。

③ 周波数が点滅するまで、 を押し続ける。(約2秒間)

以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う

④ を回して選局する。

⑤ を押す。

各バンドともメモリー番号 A として追加されます。

不要な放送局を削除するには

① 消したい放送局を選ぶ。

② 周波数が点滅するまで を押しつづける。(約2秒間)

以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う

③ を押す。("..."が点滅します。)

④ を押す。(選択した放送局が削除されます。)

消した放送局をもう一度使うときは上記①～⑤の方法でもう一度設定しなおす。他の地域のエリア番号を設定したあと、もう一度もとのエリア番号を設定する。(※3ページ)

マイバンク機能を使う

1 好みの放送局を記憶させるには
あらかじめ聞きたい放送局だけを記憶させておく、簡単に選局できます。FM、AM、TV(RFND150R)は1～3chのみ合わせて18局まで記憶させることができます。

準備： ホールドを解除する(※4ページ)
インサイドホンを引き出しておく。(※5ページ)
(TV、FMのアンテナとして働きます。)

① マイバンク モードにする。(※3ページ)

② 周波数が点滅するまで を押し続ける(約2秒間)

以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う

③ をポンと押し、バンドを選ぶ
押すたびにバンドが変わります。

④ を回して選局する

⑤ を押す
メモリー番号が点滅します。

⑥ を回してメモリー番号を選ぶ
10以上のメモリー番号は、10+ と 1 ~ 8 の両方で表示されます。
例：メモリー番号18 10+ 8

⑦ を押す

⑧ 手順2～7をくり返して、他の放送局を記憶させる。

お知らせ
同じメモリー番号を選ぶと、前に記憶させた放送局は消えます。

2 マイバンクで聞くんには

① マイバンク モードにする。(※3ページ)

② を回して、メモリー番号を選ぶ。
メモリー番号とともに周波数が切り換わります。

記憶させた放送局を削除するには

① 消したい放送局を選ぶ。

② 周波数が点滅するまで を押しつづける。(約2秒間)

以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う

③ を押す。("..."が点滅します。)

④ を押す。(放送局が削除されます。)

削除したメモリー番号は、飛び越して表示されます。

消した放送局をもう一度使うときは手順①～⑦をくり返してもう一度設定しなおす。

時計を合わせる

12時間表示です。
“午前0：00”は深夜、“午後0：00”は正午を表します。

例：午後2時17分に合わせる

電源が入っているときは

① 電源 を押して電源を切る

② 時計表示が点滅するまで を押し続ける(約2秒間)

手順③は点滅中(15秒以内)に行う

③ を回して時刻を合わせる

④ を押す
時計がスタートし、コロンが点滅します。

お願い 定期的に時刻合わせを行ってください。

アラームを鳴らす

設定した時刻になると、アラームが3分間鳴り続けます。(ラジオを聞いている時でも、設定時刻になると鳴ります。)

準備：時刻を正しく合わせておく。(※上記「時計を合わせる」)

例：午前8時30分にアラームを鳴らす

電源が入っているときは

① 電源 を押して電源を切る

“ ”が点灯しているときは

② を押して“ ”を消す

③ 時計表示が点滅するまで を押し続ける(約2秒間)

以下の手順は点滅中(15秒以内)に行う

④ を回してアラーム設定したい時刻に合わせる

⑤ を押す
設定時刻になるとイヤホンからアラーム音が聞こえます。

お知らせ
アラームは解除されない限り、毎日設定した時刻になると働きます。音声出力をにしておく(※5ページ)、スピーカーからアラーム音が聞こえます。
アラーム音を止めるにはどのボタンを押してもアラーム音は止まります。ホールド状態(※4ページ)のときでも操作できます。
タイマーを解除するには

電源「切」の状態では を押し、“ ”を消灯させる。
設定時刻を確認するには電源「切」の点灯の状態では をポンポンと2回押す。
設定時刻が約2秒間表示され、そのあと時計表示に戻ります。

3

4

5


6



7

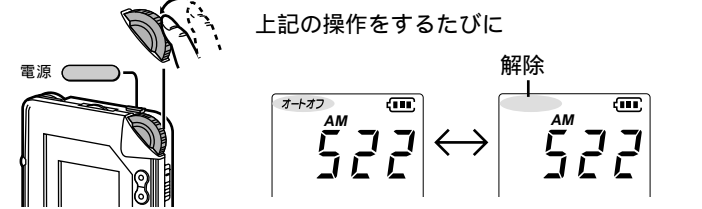
8

その他の機能

90分オートパワーオフ機能について




電源を入れてから約90分後に、自動的に電源が切れる機能です。
電源切り忘れによる乾電池の無駄な消耗を防ぎます。
(ご購入時にはこの機能が働くように設定されています。)
電源が切れたあと続けてお使いになりたい場合は、もう一度電源を入れてください。
90分以上続けてお使いになりたいときは(機能を解除するには)
①(電源が入っているときは) 電源  を押して電源を切る。


②  を押しながら 電源  を押す。



海外で受信するには

AMの周波数ステップやFMの周波数範囲は、国や地域によって異なります。海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

- ① 電源  を押して電源を入れる。
- ② “J” などのステップが表示されるまで、  を押し続ける(約5秒間)。
- ③ (約15秒以内に)  を回してステップを選ぶ。
次の順序で切り換わります。(下に回したとき)
“J” : 国内専用
“AM 10” : AM10kHz地域(北米、中南米、東南アジアの一部)
“AM 9” : AM9kHz地域(東南アジア、ヨーロッパ)

- ④ (約15秒以内に) 周波数が表示されるまで  を押し続ける(約5秒間)。
途中で表示がもとに戻ったときは手順②からやり直す。

お知らせ

ステップを切り換えると、メモリー(あらかじめ記憶されているエリアバンクは除く)は消えます。

海外ステップ(AM 10、AM 9)のときTVは受信できません。
選局モードは、**マニュアル** **マイバンク** のみにになります。
(**エリア** は使えません。)

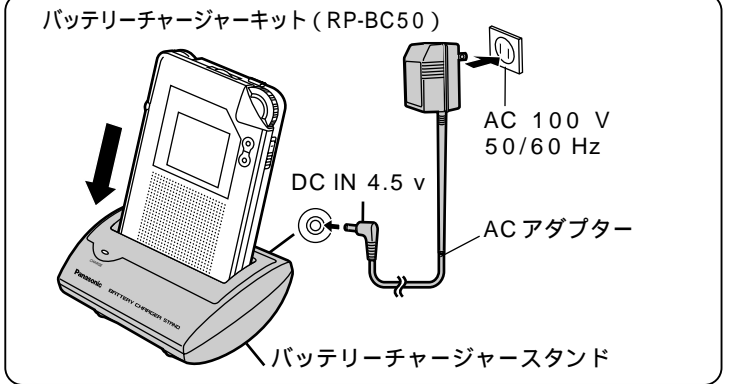
日本で受信するには
手順③で“J”を選んで、設定し直してください。

別売り品と組み合わせる

本機には充電端子がついています。別売りのバッテリーチャージャーキットを使って充電式電池を充電できます。

別売り品のご紹介
バッテリーチャージャーキット(RP-BC50)
バッテリーチャージャーキットは、バッテリーチャージャースタンド、ACアダプター、充電式電池で構成されています。
かつこ内の品番でお買い求めいただけます。品番は2000年11月現在のものです。



詳細については、バッテリーチャージャーキット(RP-BC50)の取扱説明書をよく読みのうえ、ご使用ください。



お知らせ

本機に付属の乾電池を充電することはできません。
品番(HHR-4AH)以外の充電式電池を充電することはできません。

故障かな!?


こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。	ホールド状態(“  ”が点灯)になっていませんか?	4
表示パネルに“U01”表示が出る。	乾電池が消耗していませんか?	2
受信中、電源が切れる。	「90分オートパワーオフ機能」が働いています。 90分以上続けて楽しむときは、この機能を解除してください。	9
受信できない。	現在地のエリア番号を選んでいますか?	3
	インサイドホンを引き出していますか?	4、5
“エリア”表示が出ない。	周波数ステップを“J”表示にしていますか?	9
バンド表示(AM、FM、TV)が切り換わらない。	マニュアル エリア モード  をポンと押す。	4、5
	マイバンク モード バンドの切り換えはできません。	7

本機を他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉あって雑音が入ることがあります。
本機を0 前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約60分で正常に戻ります。


安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。




警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。




注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)




このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


本機について



警告

分解・改造しない
機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
点検や修理は、販売店へご依頼ください。


分解禁止
自動車やバイク、自転車などの運転中は、インサイドホンで使用しない
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
歩行中(特に、踏切や横断歩道)でも周囲の交通に十分注意してください。



注意

異常に温度が高くなるところに置かない
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。


インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



磁気の影響を受けやすいものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。


インサイドホンについて



注意

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

乾電池について




注意

乾電池は正しく取り扱う
⊕と⊖は正しく入れる
長期間使用しないときは、取り出しておく

乾電池は誤った使い方をしない
新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
乾電池は充電しない
ネックレスなどの金属物といっしょにしない
被覆のはがれた電池は使わない
取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
万一液もれが起これたら、販売店にご相談ください。
液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

バッテリーチャージャーキット(別売り)について



警告

バッテリーチャージャーキット(RP-BC50)に付属のACアダプターは、交流(AC)100Vで使う
指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。
プラグは根元まで確実に差し込んでください。

ご参考

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
・アルコールやシンナーは使わないでください。
・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

道路交通情報を聞くには

道路交通情報サービスを実施している場所で、1620kHzまたは1629kHzを選局してください。

インサイドホンのからみ防止のために

使用しないときは、コードを巻き取ってください。ポケットに入りやすくなります。


液晶表示への温度の影響について

パネルの液晶表示は、極端な高/低温の場所では異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。(常温に戻すと、もとに戻ります。)

お願い

故障防止のために、以下のことは避けてください。
強い衝撃や落下
風呂場など湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
雨にぬらす

ニッケル水素充電式電池について

 Ni-MH

使用済みの電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで左記マークのあるリサイクル協力店へお持ちください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！
保証書（表紙の下をご覧ください）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店から
お受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

修理を依頼されるとき
10 ページの「故障かな!？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、
お買い上げの販売店へご連絡ください。

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル
(料金無料)

0120-878-365

365日 / 受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

Tokyo (03) 3256 - 5444 Osaka (06) 6645 - 8787



保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、
恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、TV-FM-AM 3 バンド レシーバー、FM-AM 2 バンド レシーバーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。
(この期間は通商産業省の指導によるものです。)

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル
(全国共通番号) 0570-087-087



お客様がおかけになった場所から最寄りの地区
の修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接
おかけください。(ナビダイヤルはご利用頂けません)

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 2 for the location of the controls.)

Setting the time

- Press **1** to turn off the power.
- Press and hold **10** until the time display flashes.
- Turn **10** to set the time.
- Press **10** to complete.

Listening to the radio (TV, AM, FM)

- Pull out the earphones.
- Press **1** to turn the unit on.
- Press **10** to select the tuning mode.
(Free, "E R A" AREA, and AREA/MY BANK change)
Free: Select by station frequency.
AREA: Select a station in an area.
AREA/MY BANK change:
Change the number.
1-42: AREA numbers (④ below)
001-002: MY BANK mode 1 and 2 (④ below)
(Display shows flashing number and "E R A"; **10** "E R A" **10** "E R A")
- (AREA or free mode) Press **10** to change the band.
- Turn **10** to select the station.
- Adjust the volume with **10**.

A AREA mode

Each AREA number represents an area in Japan and contains preset stations available in that area. The list of areas is on the back of the unit.
Turn **10** to select the area number (1-42) while in the AREA/MY BANK change mode.

B MY BANK mode

- Preset 18 stations each in MY BANK modes 1 and 2.
- Select MY BANK mode "001" or "002" (④ step 3 above).
 - Press and hold **10** so the frequency flashes.
 - Press **10** to change the band.
 - Turn **10** to select the frequency.
 - Press **10** so the channel flashes.
 - Turn **10** to select a channel.
 - Press **10** to complete.

Using the Alarm

The alarm sounds at the set time.

Preparation: Set the time and check that "Ⓢ" indicator is out.

- Press **1** to turn off the power.
- Press **10** so "Ⓢ" goes out if it is on.
- Press and hold **10** until the display starts flashing.
- Turn **10** to set the time.
- Press **10** to complete.

The alarm is now set.

Stopping the alarm.

Press any button while the alarm is sounding.

Turning the timer off.

- Press **1** to turn off the power.
- Press **10** so "Ⓢ" goes out.
- Press **10** so "Ⓢ" comes on.

The display shows the set time for about 2 seconds and then shows the clock again.

Using the radio outside of Japan

Change the AM steps and FM range for your area.

- Press **1** to turn the unit on.
- Press and hold **10** so "J" starts flashing.
- Turn **10** while "J" is flashing to select another step.
J: Japan
10: North and South America, parts of South East Asia
9: South East Asia and Europe
- Press and hold **10** so the flashing display changes to the minimum AM frequency.

The AM step FM frequency change and all preset channels are erased.

Auto off

Turns the set off after 90 minutes.

- Press **1** to turn the unit off.
- While pressing **10**, press **1** to display "オートオフ".

Reducing noise

Press **10** to display "N クリア"

主な仕様

受信周波数:

RF-ND250R

バンド	J ステップ	9kHz ステップ	10kHz ステップ
AM	522-1629 kHz		520 - 1710 kHz
FM	76.0-90.0 MHz	87.5-108.0 MHz	
TV	1-12 ch	-	-

RF-ND150R

バンド	J ステップ	9kHz ステップ	10kHz ステップ
AM	522-1629 kHz		520 - 1710 kHz
FM	76.0-90.0 MHz (TV1 ~ 3 ch)	87.5-108.0 MHz	

電池持続時間 (EIAJ):

ナショナルネオ《黒》R03 使用時

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	36 時間	19 時間
FM (TV 1 ~ 3 ch)	26 時間	15 時間
TV4 ~ 12 ch RF-ND250R	18 時間	12 時間

充電池電池 HHR-4AH (別売り)使用時

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	42 時間	22 時間
FM (TV 1 ~ 3 ch)	30 時間	19 時間
TV4 ~ 12 ch RF-ND250R	21 時間	14 時間

実用最大出力: 100 mW (EIAJ)

スピーカー: 2.8 cm 丸形 8

電源: DC 3 V (単 4 形乾電池 × 2 本使用)

最大外形寸法: 55.6 (W) × 91.5 (H) × 13.9 (D) mm (EIAJ)

本体寸法: 55.0 (W) × 91.0 (H) × 12.5 (D) mm

質量: 約 75 g (乾電池含む)

時計精度は室温において月差約 1 分です。

電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

本機で受信できるテレビ放送は、音声のみです。

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でまたの場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害 (硫化ガスなど) 異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数) などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外 (例えば業務用など) に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
This warranty is valid only in Japan.

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品 番	RF-ND250R/RF-ND150R
販売店名	☎ () -		

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。